



ほけんたより 夏号

**Ajisai
Active
Attractive**

今年は驚くほど梅雨明けが早く、先月末から本格的な夏が到来しています。毎日、大人も子どもも汗をかく量が多くなってきています。小さい子どもたちは、動いて汗をかくと体力を消耗しやすくなりますので、暑い夏を楽しく過ごせるよう、皮膚の清潔の保持や食事、睡眠に気を付けて、気分よく暑い夏を過ごせるようにしましょう。



夏の肌トラブルに注意！



水いぼ 粟粒大のいぼが胸や腹、わきの下などにできて広がります。受診していただき、集団生活で気を付けることなどの相談をお願いします。

とびひ 虫刺され、湿疹をかきむしったあとに菌が入り感染して起こり広がります。皮膚科を受診すると、抗生物質の内服薬や塗り薬などを処方されます。とびひにならないように虫よけ対策をし、虫にさされたらすぐに対処しましょう。園では各部屋に、虫よけマットを設置しています。園で刺されてしまったら、流水で洗いベビームヒを塗布します。

あせも 背中、首、ひじの内側などに多く現れます。赤くなると強いかゆみを伴って治りにくなります。汗をかいたらこまめに拭きとり、シャワーなどで汗を流し皮膚を清潔に保つようにしましょう。



体温計について

コロナ禍となり、以前よりご家庭でも体温を気にすることが多くなったと思います。そして体温計もいろいろな種類の物が開発されました。中でも非接触型の体温計は計測時間が早いのが利点だと思います。しかし、園では従来通り、お子さまの検温時は脇の下で計測する体温計を4~5種類用意をして検温しています。

園にも非接触型の体温計はありますが、多少の誤差があるように感じています。ご家庭での朝の検温の時も、脇の下で検温するタイプの体温計をご用意していただくと助かります。



水遊びについて

あじさい保育園では以下の場合は水遊びは行いません。

- ・環境省の熱中症アラートが発令された場合(指数 33)
 - ・上記値が危険(指数 31)の場合
 - ・光化学スモッグ注意報が出ている場合
- また、チェック表が○の場合でも、お子さまが園で体調不良が見られる場合や鼻血等が見られる場合は担任、看護師判断で、行わない場合もございますのでご了承いただけますよう、お願いいたします。

園や近隣で流行っている感染症

先月は、園内で胃腸炎が数名みられましたが、他にこころ組で手足口病が流行りました。保護者様のご協力のおかげで、他クラスでは流行しませんでした。手足口病は受診をしていただく感染症なのですが、医師が「登園していい」という診断になると、登園可能になります。しかし、今回の手足口病は1度も罹患したことのない1歳児クラスということもあり、高熱や発疹がほぼ全身に出ってしまったお子さまもいらっしゃいました。その結果、園医である吉田医師からは、「2~3日は自宅でお休みをしましょう」という診断になり、通常の登園基準より休まなければならないことになってしまった保護者様が多かったと思います。本当にご協力ありがとうございました。

近隣で流行っている感染症として、アデノウイルス、市川市内で見ると、ヘルパンギーナや水ぼうそうが見られています。